



2025 年 10 月 23 日

株式会社 INPEX
広報・IR ユニット
(電話 03-5572-0750)

オーストラリア イクシス LNG プロジェクト
陸上ガス液化施設からの VOC 排出量報告の差異について

株式会社 INPEX（以下、当社）は、オーストラリア連邦において操業主体（オペレーター）としてプロジェクトパートナーと共にイクシス LNG プロジェクト（以下、本プロジェクト）の安全かつ安定的な操業に努めております。この度、オーストラリア北部準州のダーウィン近郊に位置する本プロジェクトの陸上ガス液化施設（以下、同施設）からの一部化合物の排出に関する計算及び北部準州環境保全当局（以下、当局）への報告に誤りがあることが判明いたしました。

具体的には、2023／2024 オーストラリア年度（2023 年 7 月 1 日～2024 年 6 月 30 日）における同施設からの一部化合物の排出量計算について、当社が 2025 年 10 月に調査を実施した結果、ベンゼン、トルエン、エチルベンゼン、キシレン（以下、BTEX）を含む揮発性有機化合物（volatile organic compounds／VOC）の排出に関して、当局にこれまで報告した数値と実際の数値に差があることが判明しました。このため、2025 年 10 月 22 日に当局に対し、オーストラリア国家汚染物質インベントリー（National Pollutant Inventory／NPI）排出に関する報告数値及び再計算数値を下記表の通り報告いたしました。過年度分の排出量についても現在検証を実施しております。

なお、ダーウィン地域では継続的に大気質と環境がモニタリングされており、ダーウィン地域におけるベンゼンの排出による大気汚染レベルは、0.0006 ppm 未満であり、ベンゼンにおけるオーストラリア政府の環境保護対策（NEPM）が定めるモニタリング調査レベル（MIL）の基準値である 0.003 ppm の 5 分の 1 以下であることが確認されています。従って、同施設からのこれらの排出量が地域住民や従業員の健康リスク及び環境汚染につながるようなことは認められてなく、同施設からの排出レベルは常に政府によるガイドラインの範囲内であることを示しています。

当社は全ての事業において常に安全を最優先に、環境を保護するオペレーションを継続しております。今回の排出量データの差異について、当局に対して積極的な情報開示を行うとともに、説明責任を果たしてまいります。また、再発防止に向けて努めてまいります。

【当局に対するオーストラリア国家汚染物質インベントリー（National Pollutant Inventory／NPI）排出に関する再計算数値及び報告数値】

NPI 全 VOC 及び BTEX 排出データ（トン）	23/24 NPI 報告数値	23/24 NPI 再計算数値	24/25 NPI 報告数値
VOC 合計	1,618.83	3,562.3	4,324.4
ベンゼン	4.12	556.9	541.7
トルエン	5.05	569.8	469.7
エチルベンゼン	0.90	0.89	1.14
キシレン	1.95	1.98	61.6

以上